

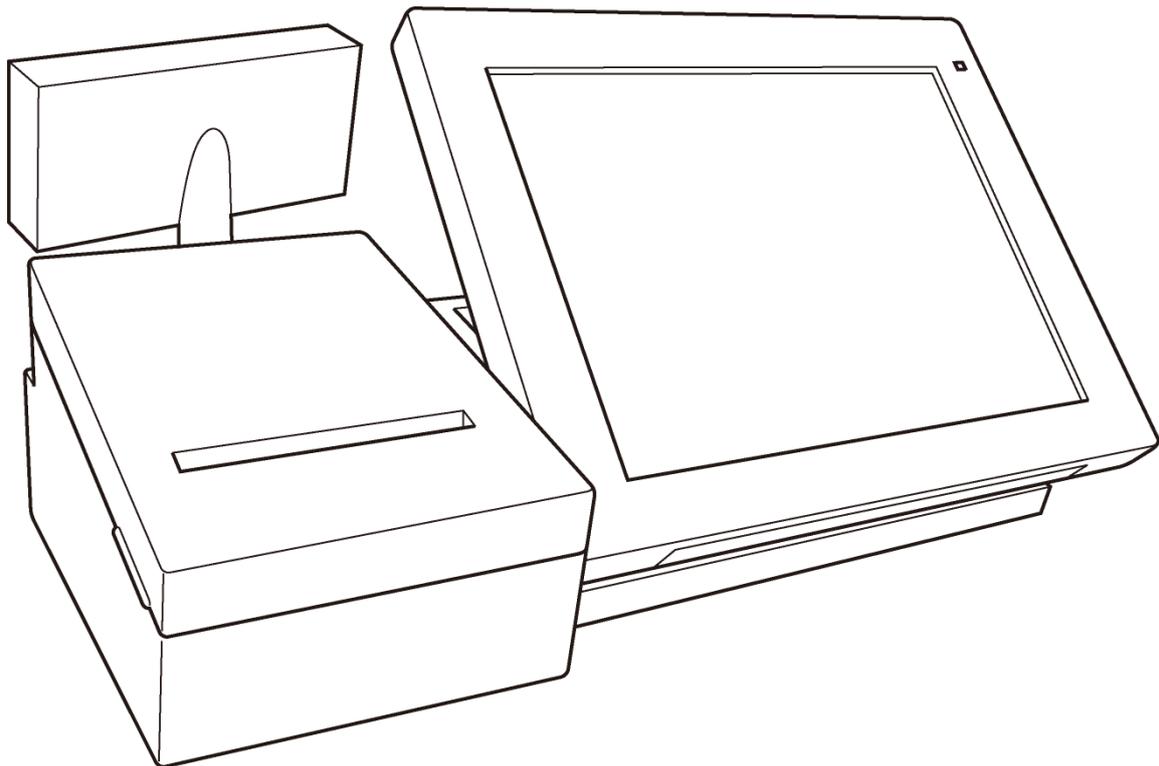
CASIO®

ユーザーズマニュアル

店舗支援端末 V-REGI

電子決済端末連動

Verifone V200c



目次

はじめに	2
あらかじめご承知いただきたいこと.....	2
決済連動機能の概要	3
注意・制約事項.....	4
使い方	5
売上処理をする	6
混在する支払方法で売上処理をする	25
返品（取消）処理をする.....	28
決済連動処理を中断する.....	33
売上レシートおよび点検・精算レポートの印字.....	34
毎日の営業終了後に行うこと.....	36
決済端末と連動しない「オフライン」決済	37
エラーについて.....	39
レジのエラー	39
レジのエラー（決済完了判断）	40
決済端末のエラー.....	41
お問い合わせ先.....	42

はじめに

このたびは、店舗支援端末V-REGIをご採用いただきまして、誠にありがとうございます。本書では、店舗支援端末V-REGIと電子決済端末Verifone V200cの連動機能について説明します。

あらかじめご承知いただきたいこと

- 本書の内容は、製品の改良や仕様変更などにより予告なく変更することがあります。
- 本書および本製品の使用、故障、修理などによりデータが消えたり、変化に起因して生じた損害、逸失利益、第三者からのいかなる請求につきましても、弊社は責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本書の著作権、および本書に記載のソフトウェアに関するすべての権利は、特に記載のない限り、カシオ計算機株式会社が所有しています。弊社の書面による同意なしに本書およびソフトウェアの一部または全部を無断転載することを禁止します。
- 本書の内容は万全を期して作成いたしました。が、ご不明な点や誤り、記載もれなど、お気づきの点がございましたらご連絡ください。
- 本書に記載の画面やイラストは、実際の製品と異なることがあります。キー、アイコンは簡略化して記載しています。
- 「V200c」はVerifone社製造の商品で、ベスカ株式会社が販売を行なっています。
- 「QUICPay」は株式会社ジェーシービーの登録商標です。
- 「iD」ロゴは、株式会社NTTドコモの登録商標です。
- 「nanaco」は、株式会社セブン・カードサービスの登録商標です。
- 「WAON」は、イオン株式会社の登録商標です。
- 「楽天Edy」は楽天Edy株式会社の商標または登録商標です。
- 「QRコード」は株式会社デンソーウェーブの登録商標です。
- その他の会社名・商品名は、各社の商標または登録商標です。
- 本書内の一部の図は、『Verifone V200c 操作ガイド』から抜粋しています。

決済連動機能の概要

レジと決済端末の連動により、レジで登録した決済種別と取引金額（小計金額）が決済端末に自動連携され、決済端末側で決済種別の選択と決済金額の手入力（金額の二度打ち）が不要となります。これにより、決済処理に要する時間を短縮し、決済金額の入力ミスを防止することが可能です。

- レジ側では、商品の登録操作と決済種別（クレジット・銀聯・各種電子マネー・QRコード）の選択を行います。
- 決済端末側では、決済カードやQRコードの読み取りなどを行いません。

連動できる決済処理

レジと決済端末の連動に対応している決済処理は下表の通りです。

決済種別 ※1		登録種別		支払区分 ※2
		売上	取消	
クレジット(*) (IC / 非接触 IC / 磁気)		○	○	一括払い (分割払い/リボルビング/ボーナス払い/ボーナス併用)
銀聯		○	○	
電子マネー	交通系	○		
	楽天Edy	○		
	nanaco	○		
	WAON	○		
	iD	○		
	QUICPay	○		
QRコード 決済	(コードスキャン時に自動判別)	○	○	

※1※2 ご契約されるカード会社やご契約内容により、実際に使用できる決済種別・支払区分は異なります。

E Zキャッシュレスの場合、クレジットの支払区分は「一括払い」のみです。

*非接触 IC（NFC Pay と呼ばれます）の場合、支払区分は「一括払い」のみとなります。

*IC チップが読み取れない場合やクレジットカードに IC チップがない場合にのみ、磁気リーダーを使って決済します。通常は、IC もしくは非接触 IC で決済してください。

注意・制約事項

決済連動機能を使用する場合の、注意・制約事項について説明します。

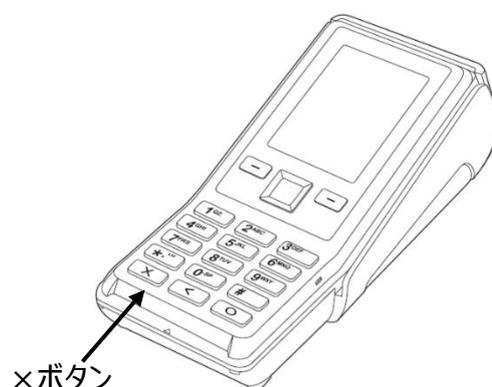
- **決済端末は、閉店後も電源を切らないでください**（決済端末は1日1回、自動的に再起動します）。
- **1日の営業終了後（レジ精算終了後）に、決済端末で必ず日計処理を行なってください。**日計処理を行なわないと、カード会社に売上データが送信されません。
- **決済連動機能を使用する際は、決済端末を下図の「待ち受け」画面にしてください。**決済端末が「待ち受け」以外の画面になっている場合、連動処理を実行できない場合があります。

他の画面から「待ち受け」画面に戻すには、決済端末の【×】ボタンを押してください。

<待ち受け画面>



ご導入時期により、待受け画面は上図のいずれかとなります。



- **返品（取消）の決済連動処理は、「クレジット」、「銀聯」と「QRコード」のみ行なうことができます。**
返品（取消）を行なう場合、レジは「**返品**」モードで操作します。
電子マネーの返品（取消）は、決済連動処理に対応していません。**現金返金でのご対応を推奨します**（ただし、現金で返金された場合、電子マネーで決済された元取引の決済手数料は返金されません。あらかじめご了承ください）。
- レジでは、1取引内で1回の電子決済が可能です（複数の電子決済を併用することはできません）。
- 同一の電子マネーでも、1取引内で複数のカードを使った決済は行なえません。
- 電子マネーの種別選択（交通系・楽天Edy等のブランド選択）はレジ側で行ないます。
- 電子マネーのチャージ機能は使用できません。
- 決済端末の連動処理中に、何の操作も行わないまま約60秒経過すると、タイムアウトとなり処理が中止されます。この場合、決済端末側は【×】ボタンを、レジ側は【閉じる】ボタンを押して、エラー状態を解除してください。

使い方

決済端末連動の基本的な操作方法を説明します。決済端末の操作方法については、『Verifone V200c操作ガイド』もご参照ください。

<モデルによる画面構成（登録画面・締め画面）の相違について>

V-REGIのモデルによって、決済端末連動で使用するボタンの配置が異なります。

V-R200、VX-100/110（売上管理アプリ Ver4）



VX-100/110（売上管理アプリ Ver3）



V-R7000



モデルによってボタンの配置は異なりますが、ボタンの名称と機能は共通です。本書では、V-R200の画面サンプルを用いて操作方法を説明しています。

売上処理をする

クレジット（IC）の場合

1. 売上登録画面で商品を登録し、「支払い」ボタンを押します。

テーブル	客数	担当者
	0	マネージャー

商品	個数	金額
コーヒー(ホット)	1	¥1,200

部門01	部門02	部門03	部門04
部門05	部門06	部門07	部門08

支払い

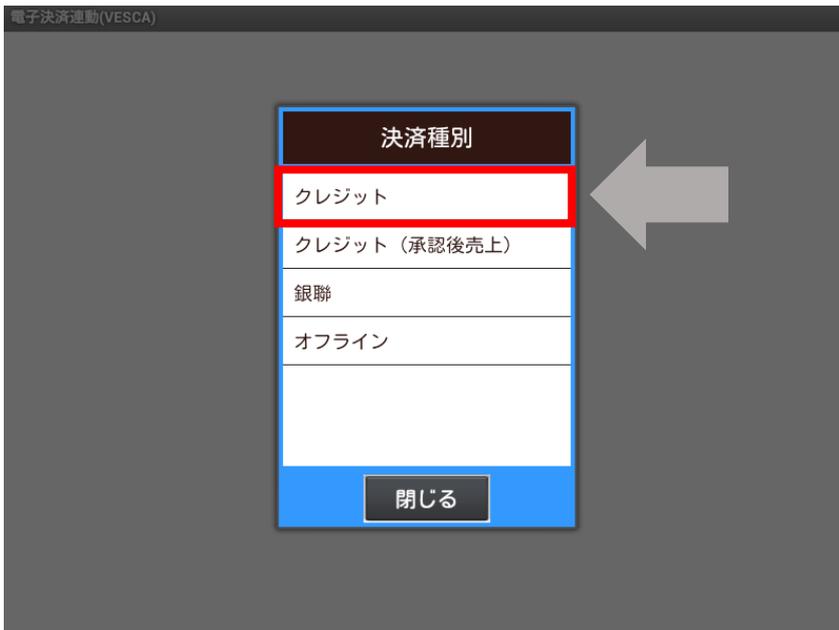
2. 締め画面で「クレジット」ボタンを押します。

テーブル	客数	担当者
	0	マネージャー

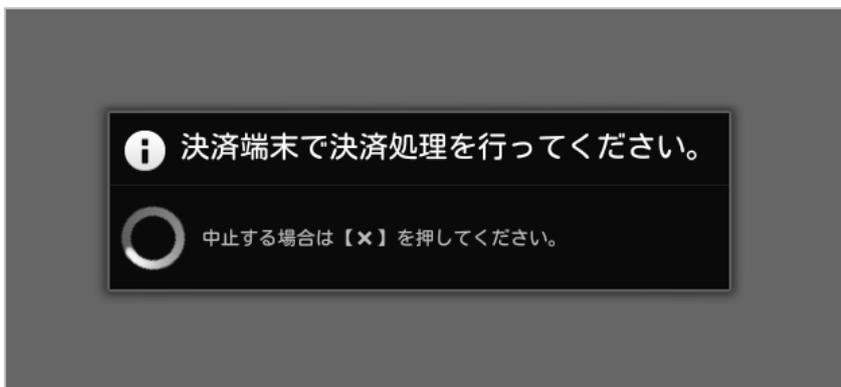
商品	個数	金額
コーヒー(ホット)	1	¥1,200

クレジット

3. 決済種別リストから、「クレジット」を選択します。

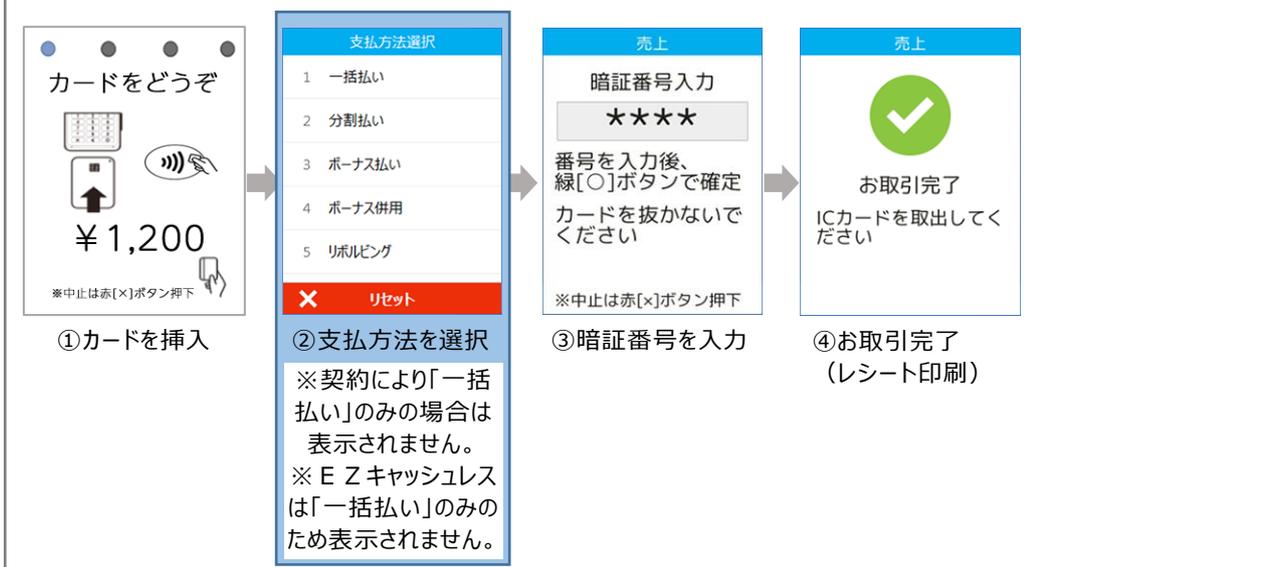


4. ここから決済端末側の操作に移ります。レジは、決済端末側の処理が終了するまで待機状態となります。



5. 決済端末で決済操作を行ないます。

- ① 決済端末にクレジットカードを挿入します。
- ② 支払方法を選択します。（一括払いのみのときは省略されます。）
- ③ お客様に、暗証番号を入力し、【○】ボタンを押していただきます。
- ④ 処理が完了すると、決済端末から1枚目のレシートが印刷されます。
印刷されたレシートをカットした後に、【○】ボタンを押して2枚目のレシートを印刷してください。



6. 決済端末側で処理が完了すると、レジ側からもレシートが印刷されます。 これで売上処理は終了です。



決済端末からは、**加盟店控え（もしくは店舗控え）**、**お客様控え**の2枚のレシートが発行されます。

- 加盟店控え（店舗控え）は、店舗で保管します。
- お客様控えは、レジから印刷されたレシートと一緒にお客様にお渡しします。

クレジット（非接触 IC）の場合

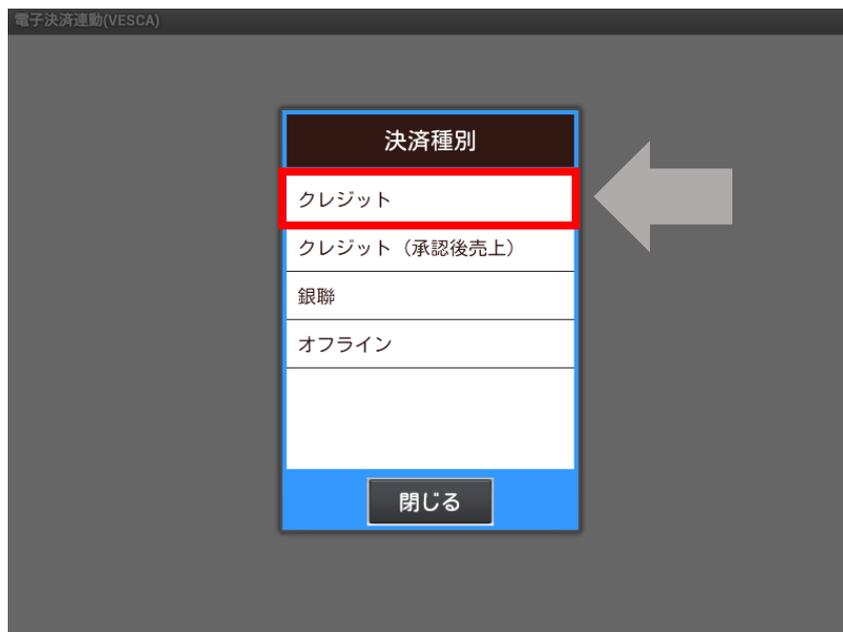
1. 売上登録画面で商品を登録し、「支払い」ボタンを押します。

マネージャー	売上登録	2020/10/07 15:05
1	¥1,200	部門01
税	¥109	ページ 1/5
伝票番号 No.		コーヒー(ホット) ¥1,000
テーブル	客数 0	担当者 マネージャー
担当者	マネージャー	コーヒー(アイス) ¥1,000
コーヒー(ホット)	1	¥1,200
		カフェラテ ¥1,000
x	0	エスプレッソ ¥1,000
担当者	7 8 9	カプチーノ ¥1,000
モード	4 5 6	モカ ¥1,000
小計	1 2 3	オレンジ ¥1,000
現金	0 00 C	アップル PLU0009
取引中止	仮締め レシート 新規/呼出	PLU0010 PLU0011 PLU0012
		PLU0013 PLU0014 PLU0015
		部門01 部門02 部門03 部門04
		部門05 部門06 部門07 部門08
		訂正 ホーム 取引キー 支払い

2. 締め画面で「クレジット」ボタンを押します。

マネージャー	締め	2020/10/07 15:05
伝票番号 No.		1
テーブル	客数 0	担当者 マネージャー
商品	個数	金額
コーヒー(ホット)	1	¥1,200
		¥1,200
		税 ¥109
		¥0
		貸 クレジット
		券1 券2 QRコード
		訂正 7 8 9
		別々会計 4 5 6
		万円 1 2 3
		000 00 0 . C
		戻る 現金

3. 決済種別のリストから、「クレジット」を選択します。



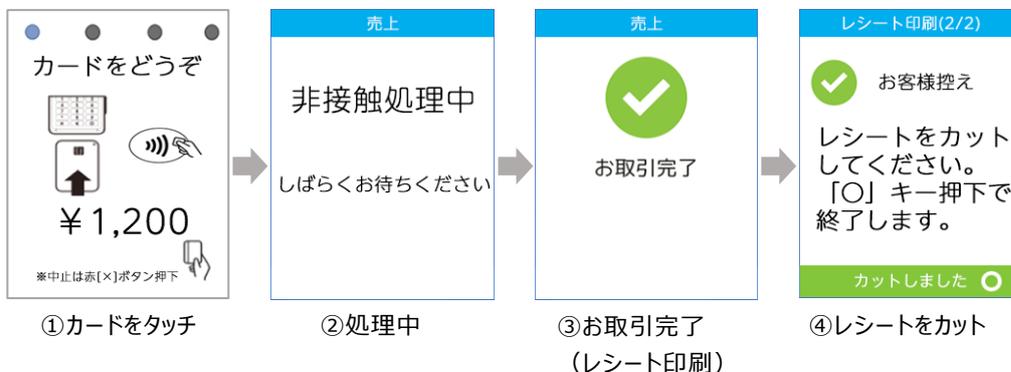
非接触 IC の場合でも、ここでは通常のクレジット（IC）の場合と同様に「クレジット」を選択します。

4. ここから決済端末側の操作に移ります。レジは、決済端末側の処理が終了するまで待機状態となります。



5. 決済端末で決済操作を行ないます。

- ① お客様に、クレジットカードを画面にかざしていただきます。
- ② 決済処理が実行されます。
- ③ 処理が完了すると、決済端末から1枚目のレシートが印刷されます。
- ④ 印刷されたレシートをカットした後に、【○】ボタンを押して2枚目のレシートを印刷してください。



- 非接触ICの場合、支払方法は「一括払い」のみです。
- 非接触ICクレジットカードで**10,001円以上の決済を行なう場合は**、暗証番号の入力が必要となるため、**通常のIC決済に切替えるようメッセージが表示されます**。その場合はカードを決済端末に挿入し、「クレジット (IC) の場合」の操作を行なってください。
- **スマートフォンによる非接触ICの場合、10,001円以上の決済は行なえません**。非接触ICクレジットカードの場合と同様、通常のIC決済への切替えを求められますが、**スマートフォンに登録してある実際のカードが必要となるため、ご注意ください**。

6. 決済端末側で処理が完了すると、レジ側からもレシートが印刷されます。 これで売上処理は終了です。

マネージャー レシート発行 締め確認			2020/10/07 15:05	
伝票番号 No.			1	¥1,200
テーブル	客数	担当者	税	¥109
	0	マネージャー	クレジット	¥1,200
商品	個数	金額	釣り	¥0
コーヒー(ホット)	1	¥1,200		
内税対象計		¥1,200		
内税		¥109		
合計		¥1,200		
クレジット		¥1,200		

領収書

レシート

登録

サインオフ

決済端末からは、**加盟店控え (もしくは店舗控え)**、**お客様控え**の2枚のレシートが発行されます。

- 加盟店控え (店舗控え) は、店舗で保管します。
- お客様控えは、レジから印刷されたレシートと一緒にお客様にお渡しします。

クレジット（承認後売上）の場合

1. 売上登録画面で商品を登録し、「支払い」ボタンを押します。

マネージャー ログイン 売上登録 2020/10/07 15:00

10 ¥10,000
税 ¥909

伝票番号 No.

テーブル	客数	担当者
0	0	マネージャー

商品	個数	金額
コーヒー(ホット)	5	¥5,000
カフェラテ	5	¥5,000

x 0

担当者 7 8 9

モード 4 5 6

小計 1 2 3

現金 0 00 C

取引中止 仮締め レシート 新規/呼出 訂正 ホーム 取引キー 支払い

2. 締め画面で「クレジット」ボタンを押します。

マネージャー ログイン 締め 2020/10/07 15:00

伝票番号 No.

テーブル	客数	担当者
0	0	マネージャー

商品	個数	金額
コーヒー(ホット)	5	¥5,000
カフェラテ	5	¥5,000

10 ¥10,000
税 ¥909

貸 クレジット

券1 券2 QRコード

訂正 7 8 9

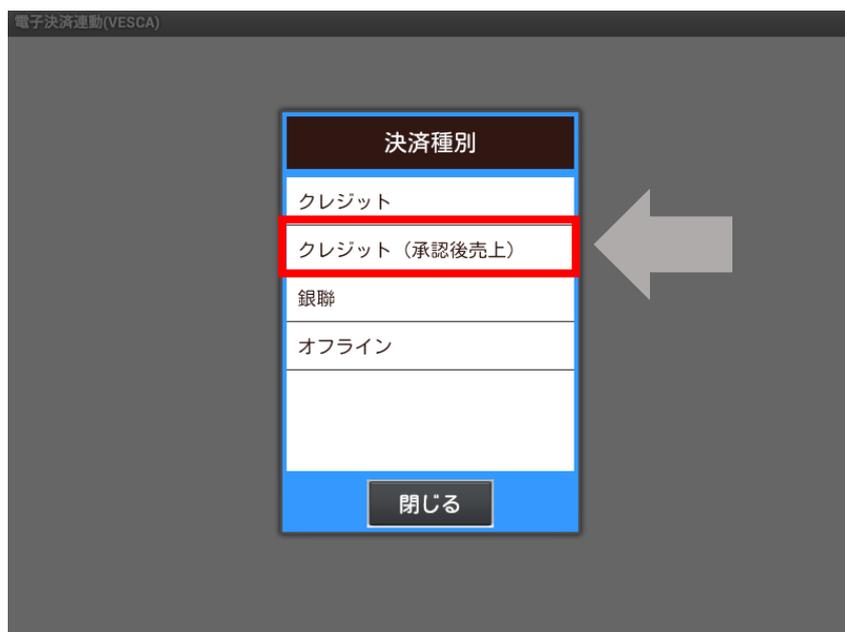
別々会計 4 5 6

万円 1 2 3

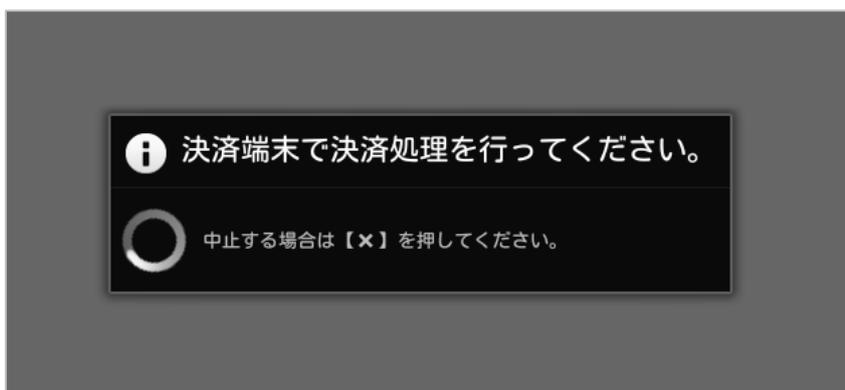
000 00 0 . C

戻る 現金

3. 決済種別のリストから、「クレジット（承認後売上）」を選択します。



4. ここから決済端末側の操作に移ります。レジは、決済端末側の処理が終了するまで待機状態となります。



5. 決済端末で決済操作を行ないます。

- ① 承認番号を入力し、【○】ボタンを押します。
- ② 決済端末にクレジットカードを挿入します。
- ③ 支払方法を選択します。（一括払いのみのときは省略されます。）
- ④ 処理が完了すると、決済端末から1枚目のレシートが印刷されます。
印刷されたレシートをカットした後に、【○】ボタンを押して2枚目のレシートを印刷してください。



6. 決済端末側で処理が完了すると、レジ側からもレシートが印刷されます。これで売上処理は終了です。



決済端末からは、**加盟店控え（もしくは店舗控え）**、**お客様控え**の2枚のレシートが発行されます。

- 加盟店控え（店舗控え）は、店舗で保管します。
- お客様控えは、レジから印刷されたレシートと一緒にお客様にお渡します。

銀聯の場合

1. 売上登録画面で商品を登録し、「支払い」ボタンを押します。

マネージャー ログイン 売上登録 2020/10/07 15:05

1 ¥1,200
税 ¥109

伝票番号 No.

テーブル 客数 0 担当者 マネージャー

コーヒー(ホット) 1 ¥1,200

x 0

担当者 7 8 9
モード 4 5 6
小計 1 2 3
現金 0 00 C

部門01 ページ 1/5

コーヒー(ホット) ¥1,000	コーヒー(アイス) ¥1,000	カフェラテ ¥1,000
エスプレッソ ¥1,000	カプチーノ ¥1,000	モカ ¥1,000
オレンジ ¥1,000	アップル ¥1,000	PLU0009
PLU0010	PLU0011	PLU0012
PLU0013	PLU0014	PLU0015

部門01 部門02 部門03 部門04
部門05 部門06 部門07 部門08

訂正 ホーム 取引キー **支払い**

2. 締め画面で「クレジット」ボタンを押します。

マネージャー ログイン 締め 2020/10/07 15:05

伝票番号 No.

テーブル 客数 0 担当者 マネージャー

商品 個数 金額
コーヒー(ホット) 1 ¥1,200

1 ¥1,200
税 ¥109

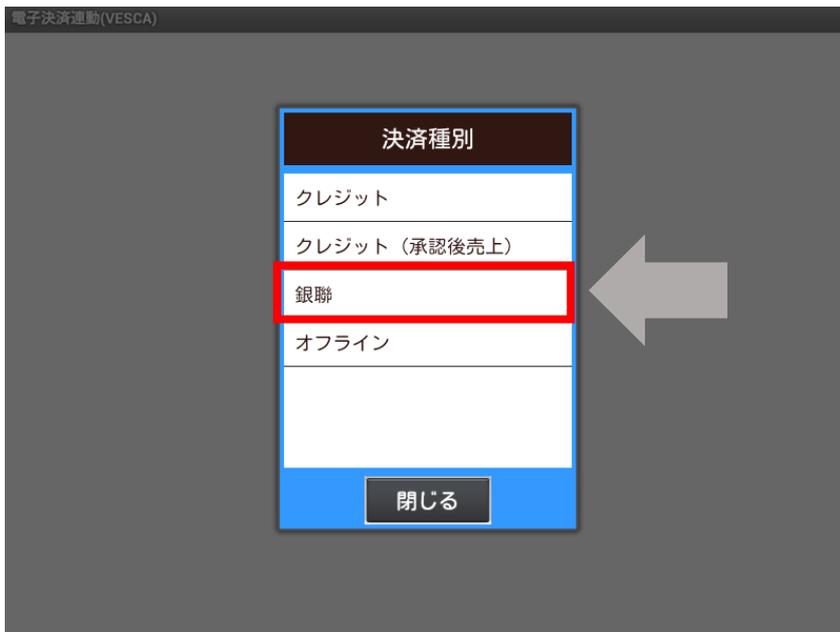
貸 **クレジット** ¥0

券1 券2 QRコード

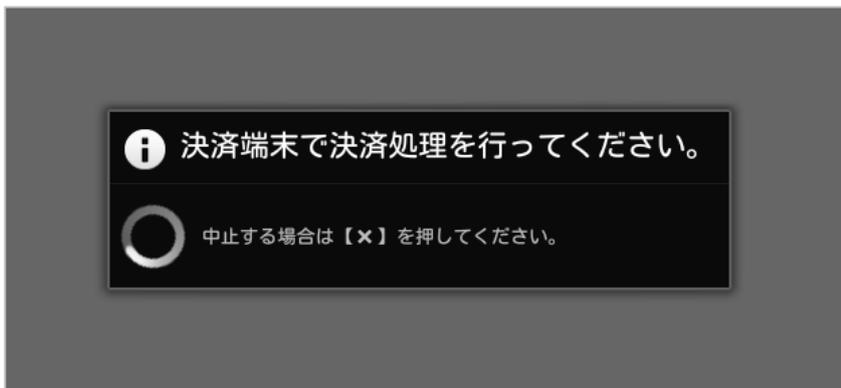
訂正 7 8 9
別々会計 4 5 6
万円 1 2 3
000 00 0 . C

戻る 現金

3. 決済種別のリストから、「銀聯」を選択します。

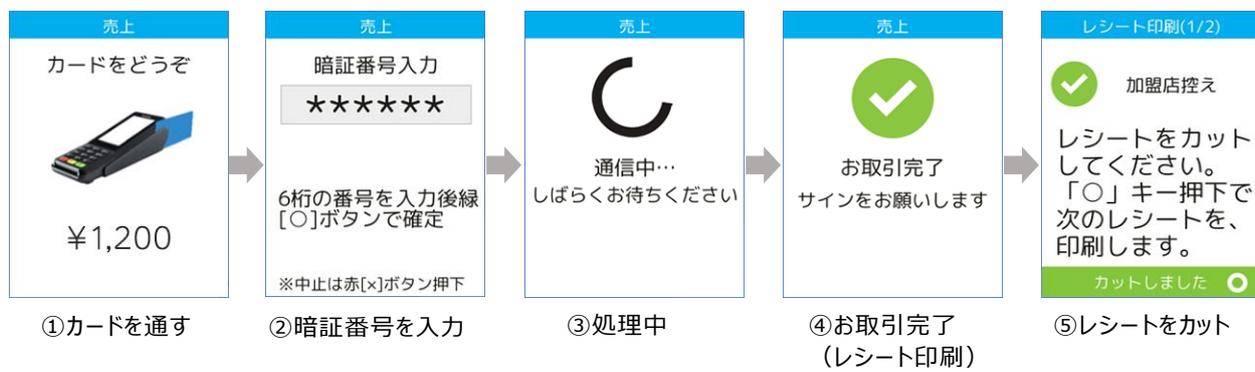


4. ここから決済端末側の操作に移ります。レジは、決済端末側の処理が終了するまで待機状態となります。



5. 決済端末で決済操作を行ないます。

- ① 決済端末に銀聯カードを通します。
- ② お客様に、暗証番号を入力し、【○】ボタンを押していただきます。（*）
- ③ 決済処理が実行されます。
- ④ 処理が完了すると、決済端末から1枚目のレシートが印刷されます。
- ⑤ 印刷されたレシートをカットした後に、【○】ボタンを押して2枚目のレシートを印刷してください。



*暗証番号が必要とされる場合に表示されます。

6. 決済端末側で処理が完了すると、レジ側からもレシートが印刷されます。 これで売上処理は終了です。



決済端末からは、**加盟店控え（もしくは店舗控え）**、**お客様控え**の2枚のレシートが発行されます。

- 加盟店控え（店舗控え）は、店舗で保管します。
- お客様控えは、レジから印刷されたレシートと一緒にお客様にお渡しします。

電子マネーの場合

1. 売上登録画面で商品を登録し、「支払い」ボタンを押します。

マネージャー 印発行 売上登録 2020/10/07 15:00

10 ¥10,000
税 ¥909

伝票番号 No.

テーブル	客数	担当者
	0	マネージャー

商品	個数	金額
コーヒー(ホット)	5	¥5,000
カフェラテ	5	¥5,000

x 0

担当者	7	8	9
モード	4	5	6
小計	1	2	3
現金	0	00	C

取引中止 仮締め レシート 新規/呼出 訂正 ホーム 取引キー 支払い

部門01 ページ 1/5

コーヒー(ホット) ¥1,000	コーヒー(アイス) ¥1,000	カフェラテ ¥1,000
エスプレッソ ¥1,000	カプチーノ ¥1,000	モカ ¥1,000
オレンジ ¥1,000	アップル ¥1,000	PLU0009
PLU0010	PLU0011	PLU0012
PLU0013	PLU0014	PLU0015

部門01 部門02 部門03 部門04
部門05 部門06 部門07 部門08

2. 締め画面で「電子マネー」ボタンを押します。

マネージャー 印発行 締め 2020/10/07 15:00

伝票番号 No.

テーブル	客数	担当者
	0	マネージャー

商品	個数	金額
コーヒー(ホット)	5	¥5,000
カフェラテ	5	¥5,000

10 ¥10,000
税 ¥909

¥0

貸 クレジット 電子マネー
券1 券2 QRコード

訂正	7	8	9
別々会計	4	5	6
万円	1	2	3
000 00	0	.	C

戻る 現金

3. 決済種別のリストから、電子マネーの「種別（ブランド）」を選択します。



⚠️ 注意 加盟店様によっては、電子マネーの「種別（ブランド）」選択の操作は**決済端末側**で行ないます。
その場合、手順 **2.**で「電子マネー」ボタンを押すと、手順 **4.**の画面が表示されます（手順 **3.**の画面は表示されません）。手順 **5.**で最初に下図の画面が決済端末側に表示されるので、ここで「種別（ブランド）」を選択してください。

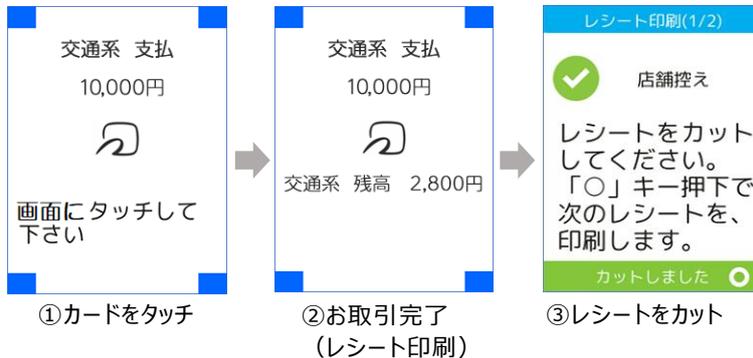


4. ここから決済端末側の操作に移ります。レジは、決済端末側の処理が終了するまで待機状態となります。



5. 決済端末で決済操作を行ないます。

- ① お客様に、電子マネーを画面にかざしていただきます。
- ② 処理が完了すると、決済端末から1枚目のレシートが印刷されます。
- ③ 印刷されたレシートをカットした後に、【○】ボタンを押して2枚目のレシートを印刷してください。



同一の電子マネーでも、1取引内で複数のカードを使った決済はできません。



チャージが必要な電子マネー（交通系、楽天Edy、nanaco、WAON）の支払い時に残高が不足した場合、決済端末に「残高不足です」とメッセージが表示され、レジは締め画面（締め処理前の状態）に戻ります。カードの残高と現金を併用して支払い処理を行なう場合は、改めてレジ側で、【現金→電子マネー】の順で支払い処理を行なってください。併用支払いの詳細は、次の<混在する支払方法で売上処理をする>をご参照ください。



**6. 決済端末側で処理が完了すると、レジ側からもレシートが印刷されます。
これで売上処理は終了です。**

マネージャー レシート発行 締め確認 2020/10/05 14:02

伝票番号 No.

テーブル	客数	担当者
	0	マネージャー

商品	個数	金額
コーヒー(ホット)	5	¥5,000
カフェラテ	5	¥5,000
内税対象計		¥10,000
内税		¥909
合計		¥10,000
交通系IC		¥10,000

10 **¥10,000**
税 ¥909

交通系IC **¥10,000**

釣り **¥0**

領収書

レシート

登録

サインオフ

決済端末からは、**加盟店控え（もしくは店舗控え）**、**お客様控え**の2枚のレシートが発行されます。

- 加盟店控え（店舗控え）は、店舗で保管します。
- お客様控えは、レジから印刷されたレシートと一緒にお客様にお渡しします。

QRコードの場合

1. 売上登録画面で商品を登録し、「支払い」ボタンを押します。

マネージャー ログイン 売上登録 2020/10/07 14:51

1	¥100	部門01	ページ 1/5
税	¥9	コーヒー(ホット)	¥1,000
伝票番号 No.		コーヒー(アイス)	¥1,000
テーブル	客数 0	カフェラテ	¥1,000
担当者	マネージャー	エスプレッソ	¥1,000
コーヒー(ホット)	1	カプチーノ	¥1,000
		モカ	¥1,000
		オレンジ	¥1,000
		アップル	PLU0009
		PLU0010	PLU0011
		PLU0012	PLU0013
		PLU0014	PLU0015

X 0

担当者	7	8	9
モード	4	5	6
小計	1	2	3
現金	0	00	C

取引中止 仮締め レシート 新規/呼出 訂正 ホーム 取引キー **支払い**

2. 締め画面で「QRコード」ボタンを押します。

マネージャー ログイン 締め 2020/10/07 14:51

伝票番号 No.	1	¥100
テーブル	客数 0	税 ¥9
担当者	マネージャー	¥0
商品	個数	金額
コーヒー(ホット)	1	¥100

貸 クレジット 電子マネー

券1 券2 **QRコード**

訂正 7 8 9

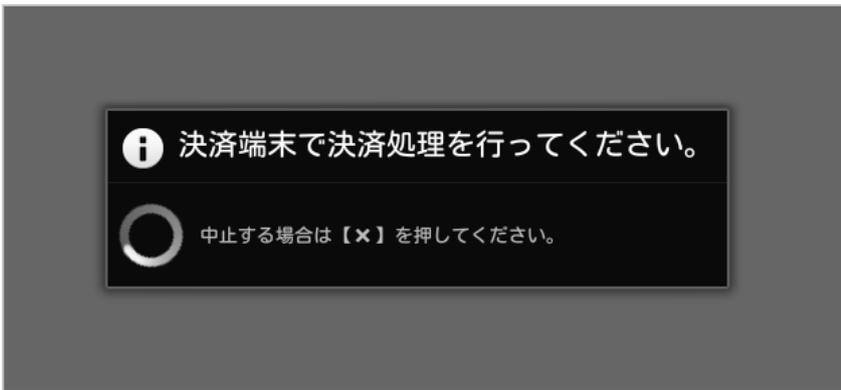
別々会計 4 5 6

万円 1 2 3

000 00 0 . C

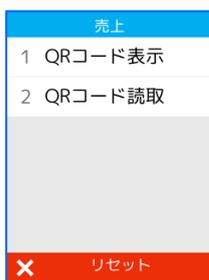
戻る 現金

3. ここから決済端末側の操作に移ります。レジは、決済端末側の処理が終了するまで待機状態となります。

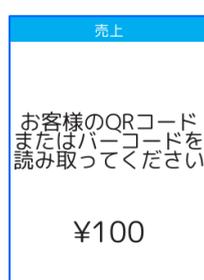


4. 決済端末で決済操作を行ないます。

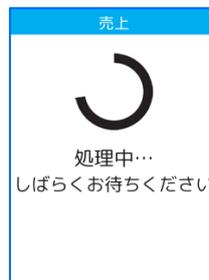
- ① [2]を選択してください。
- ② お客様のQRコードをスキャナで読み取ります。
- ③ センターとの通信処理が実行されます。しばらくお待ちください。
- ④ お客様にスマホを操作頂くようご案内をお願いします。
※操作内容はブランドによって異なります。
- ⑤ 処理が完了すると、決済端末から1枚目のレシートが印刷されます。
- ⑥ 印刷されたレシートをカットした後、【○】ボタンを押して2枚目のレシートを印刷してください。



① 読取[2]を選択
表示[1]は利用できません



② お客様の QR コードを読み取る



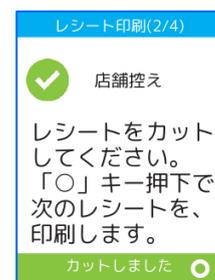
③ センターとの通信が終わるのを待つ



④ お客様にスマホの操作をお願いする



⑤ お取引完了 (レシート印刷)



⑥ レシートをカット

- QRコード決済のブランドはコードスキャン時に自動判別します。
- ①で QRコード表示[1]を選択した場合は、決済端末の【×】ボタンを押して選択し直してください。**QRコード表示[1]はご利用いただけません。**



チャージが必要なQRコードの支払い時に残高が不足した場合、決済端末に「残高不足です」とメッセージが表示され、レジは締め画面（締め処理前の状態）に戻ります。

カードの残高と現金を併用して支払い処理を行なう場合は、改めてレジ側で、【現金→QRコード】の順で支払い処理を行なってください。併用支払いの詳細は、次の<混在する支払方法で売上処理をする>をご参照ください。

5. 決済端末側で処理が完了すると、レジ側からもレシートが印刷されます。これで売上処理は終了です。

伝票番号 No.	1	¥100
テーブル	客数	担当者
0	0	マネージャー
商品	個数	金額
コーヒー(ホット)	1	¥100
内税対象計		¥100
内税		¥9
合計		¥100
QRコード		¥100

1	¥100
税	¥9
QRコード	¥100
釣り	¥0

領収書

レシート

登録

サインオフ

決済端末からは、**加盟店控え（もしくは店舗控え）**、**お客様控え**の2枚のレシートが発行されます。

- 加盟店控え（店舗控え）は、店舗で保管します。
- お客様控えは、レジから印刷されたレシートと一緒にお客様にお渡しします。

混在する支払方法で売上処理をする

合計金額の一部を現金や商品券で、残額を電子決済で登録する（締める）ことも可能です。この場合、**電子決済は一番最後に操作**します。

商品1つを現金と電子マネーでお買い上げになったときの例で説明します。

単価	数量	預かり金
¥1,000	1	現金 ¥800 電子マネー 残額（¥200）

1. 売上登録画面で商品を登録し、「支払い」ボタンを押します。

マネージャー ログイン 売上登録 2020/10/06 16:59

1 ¥1,000 部門01 ページ 1/5

伝票番号 No. 0 マネージャー

テーブル 客数 0 担当者 マネージャー

コーヒー(ホット) 1 ¥1,000

X 0

担当者 7 8 9

モード 4 5 6

小計 1 2 3

現金 0 00 C

取引中止 仮締め レシート 新規/呼出 訂正 ホーム 取引キー 支払い

2. 先に、現金の預かり金額を入力し、「現金」ボタンを押します。

マネージャー ログイン 締め 2020/10/07 12:18

伝票番号 No. 0 マネージャー

テーブル 客数 0 担当者 マネージャー

商品 個数 金額

コーヒー(ホット) 1 ¥1,000

1 ¥1,000

税 ¥91

¥800

貸 クレジット 電子マネー

券1 券2 QRコード

訂正 7 8 9

別々会計 4 5 6

万円 1 2 3

000 00 0 . C

戻る 現金

3. 「電子マネー」ボタンを押します。

マネージャー 領収発行 締め 2020/10/06 17:00

伝票番号 No.

テーブル 客数 0 担当者 マネージャー

商品	個数	金額
コーヒー(ホット)	1	¥1,000
内税対象計		¥1,000
内税		¥91
合計		¥1,000
現金		¥800

1 ¥200
税 ¥91

現金 ¥800

貸 クレジット **電子マネー**

券1 券2 QRコード

訂正 7 8 9

別々会計 4 5 6

万円 1 2 3

000 00 0 . C

戻る 現金

4. 決済種別のリストから、電子マネーの「種別（ブランド）」を選択します。

電子決済連動(VESCA)

決済種別

交通系IC

楽天Edy

nanaco

WAON

iD

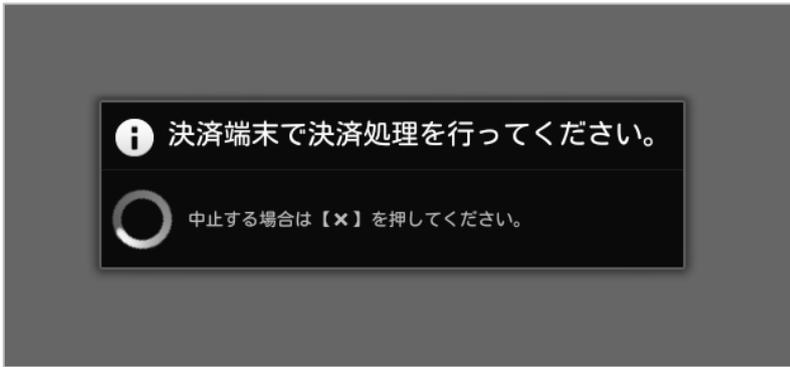
QUICPay

閉じる

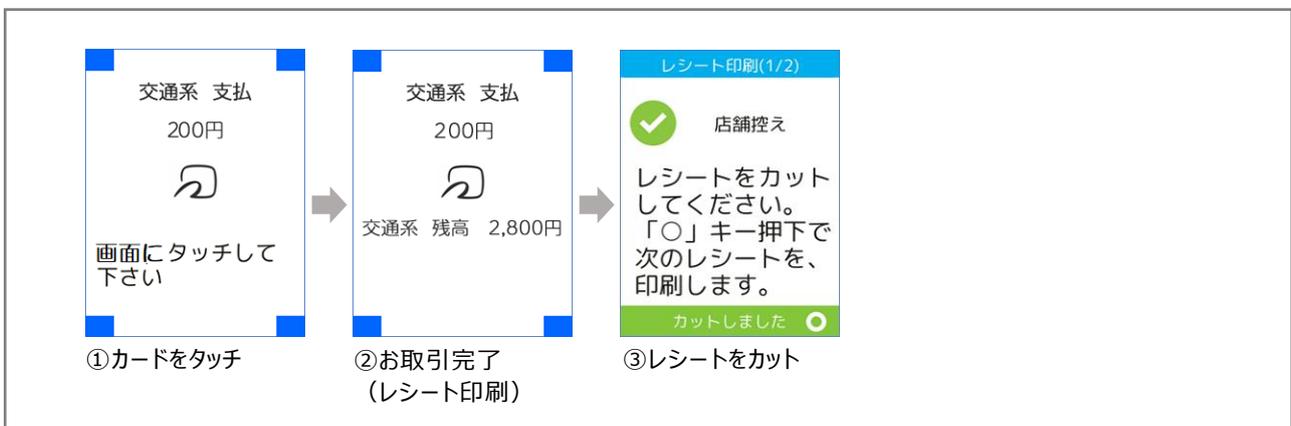


注意 加盟店様によっては、電子マネーの「種別（ブランド）」選択の操作は、**決済端末側**で行ないます。詳細は、19 ページ 手順 **3.**の注釈をご参照ください。

5. ここから決済端末側の操作に移ります。レジは、決済端末側の処理が終了するまで待機状態となります。



6. 決済の連動処理が開始され、処理が決済端末に移ります。以降は<売上処理をする>と同様の手順で操作してください。



⚠注意 クレジット・銀聯・ポストペイ式の電子マネー（iD・QUICPay）・QRコードについては、他の支払手段を併用した決済を行わないでください。

返品（取消）処理をする

返品（取消）の決済連動処理は、「クレジット」「銀聯」「QRコード」のみ行なうことができます。**返品（取消）を行なう場合は、レジを「返品」モードにし、返品（取消）する商品を、売り上げた時と同じ内容で登録します。**

クレジットの場合

クレジットでお買い上げになった商品 1 つを返品（取消）されるとき例で説明します。

単価	数量	預かり金
¥1,280	1	なし（クレジット）

1. 「返品」登録画面で商品を選択し、「支払い」ボタンを押します。



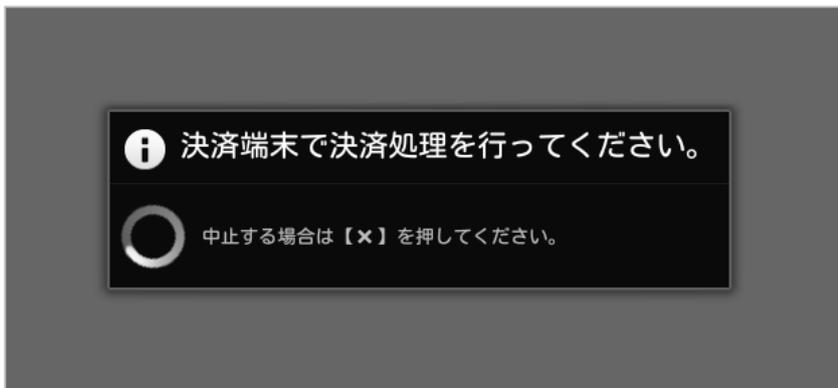
2. 締め画面で「クレジット」ボタンを押します。



3. 決済種別のリストから、「クレジット」を選択します。



4. ここから決済端末側の操作に移ります。レジは、決済端末側の処理が終了するまで待機状態となります。



5. 決済端末で決済操作を行ないます。

- ① お客様がお持ちになった（お買い上げ時に決済端末から印刷された）、「お客様控え」レシートを参照し、伝票番号を入力します。
- ② 取消区分を選択します。（*）
- ③ クレジットカードを挿入します（非接触ICの場合は、クレジットカードを画面にかざします。次の④はスキップされます）。
- ④ 取消・返品する取引の支払い方法を選択します。（一括払いのみのときは省略されます。）
- ⑤ 処理が完了すると、レシートが印刷されます。



*取消区分について

取消：当日売上分の取消

返品：当日以外の売上分の取消



ポイント

電子マネーの返品（取消）は、決済連動処理に対応していません。現金返金でのご対応を推奨します（ただし、現金で返金された場合、電子マネーで決済した元取引の決済手数料は返金されません）。

6. 決済端末側で処理が完了すると、レジ側からもレシートが印刷されます。これで返品（取消）処理は終了です。

決済端末からは、**加盟店控え（もしくは店舗控え）**、**お客様控え**の2枚のレシートが発行されます。決済種別によって、決済端末から印刷されるレシートの印字内容は異なります。

- 加盟店控え（店舗控え）は、店舗で保管します。
- お客様控えは、レジから印刷されたレシートと一緒にお客様にお渡しします。

QRコードの場合

QRコードでお買い上げになった商品1つを返品（取消）されるときの場合で説明します。

単価	数量	預かり金
¥100	1	なし

1. 「返品」登録画面で商品を選択し、「支払い」ボタンを押します。

マネージャー 印発行 返品 2020/10/07 15:38

1 ¥100 部門01 ページ 1/5

伝票番号 No. 0

テーブル 客数 担当者 マネージャー

コーヒー(ホット) 1 ¥100

x 0

担当者 7 8 9

モード 4 5 6

小計 1 2 3

現金 0 00 C

取引中止 仮締め レシート 新規/呼出 訂正 ホーム 取引キー 支払い

2. 締め画面で「QRコード」ボタンを押します。

マネージャー 印発行 返品 2020/10/07 15:38

伝票番号 No. 0

テーブル 客数 担当者 マネージャー

商品 個数 金額

コーヒー(ホット) 1 ¥100

1 ¥100

税 ¥9

¥0

貸 クレジット 電子マネー

券1 券2 QRコード

訂正 7 8 9

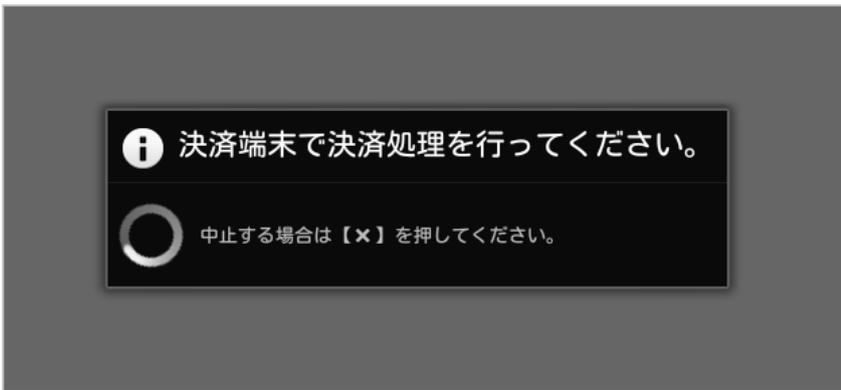
別々会計 4 5 6

万円 1 2 3

000 00 0 . C

戻る 現金

3. ここから決済端末側の操作に移ります。レジは、決済端末側の処理が終了するまで待機状態となります。



4. 決済端末で決済操作を行ないます。

- ① お客様がお持ちになった（お買い上げ時に決済端末から印刷された）、
「お客様控え」レシートを参照し、伝票番号を入力します。
- ② 取引日時（日）を入力します。
- ③ しばらくお待ちください。
- ④ 処理が完了すると、レシートが印刷されます。
- ⑤ 印刷されたレシートをカットした後に、【○】ボタンを押して2枚目の
レシートを印刷してください。



①伝票番号を入力

②取引日時
（日）を入力

③センターとの通信が
終わるのを待つ

④お取引完了
（レシート印刷）

⑤レシートをカット

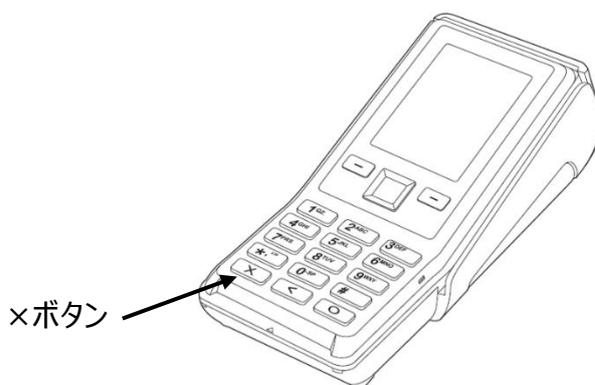
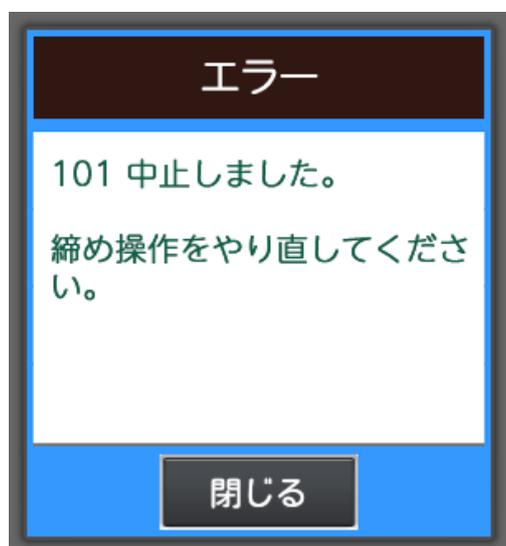
5. 決済端末側で処理が完了すると、レジ側からもレシートが印刷されます。 これで返品（取消）処理は終了です。

決済端末からは、**加盟店控え（もしくは店舗控え）**、**お客様控え**の2枚のレシートが発行されます。決済種別によって、決済端末から印刷されるレシートの印字内容は異なります。

- 加盟店控え（店舗控え）は、店舗で保管します。
- お客様控えは、レジから印刷されたレシートと一緒にお客様にお渡しします。

決済連動処理を中断する

決済の連動処理を中断する場合は、**決済端末の【×】ボタン**を押します。
【×】ボタンを押すと、レジには下図のメッセージが表示され、レジは締め画面（締め処理前の状態）に戻ります。



売上レシート

御 計 算 書		
01	担当01	
2020/10/05	14:02	000070
	1名様	
5X	@1,000	
5 コーヒー(ホット)	¥5,000	
5X	@1,000	
5 カフェラテ	¥5,000	
	10点	
内税対象計	¥10,000	
内税	10%	¥909
合計	¥ 10,000	
クレジット	¥10,000	

最終行に印字されている“クレジット”部分には、実際に決済した種別の名称が印字されます。

点検レポート

2020/10/05	14:39
担当01 0000000001 01	000012
固定合計器集計	点検レポート

総売上 (点)	51
	¥92,480
総売上内税抜き	¥84,072
純売上 (件)	91
~ 省略 ~	
クレジット在高	¥82,480
クレジット在高申告	¥0
クレジット申告過不足	-¥82,480
~ 省略 ~	
取引キー集計	点検レポート

現金	001001
回数 (回)	10
金額	¥10,000
オフライン	001078
回数 (回)	10
金額	¥10,000
nanaco	002601
回数 (回)	10
金額	¥10,000
楽天Edy	002602
回数 (回)	10
金額	¥10,000
WAON	002603
回数 (回)	10
金額	¥10,000
交通系IC	002604
回数 (回)	10
金額	¥10,000
QUICPay	002605
回数 (回)	10
金額	¥10,000
iD	002606
回数 (回)	10
金額	¥10,000
クレジット	002607
回数 (回)	1
金額	¥2,480
銀聯	002608
回数 (回)	10
金額	¥10,000
QRコード	002610
回数 (回)	10
金額	¥10,000

精算レポート

2020/10/05	20:49
担当01 0000000001 01	000013
固定合計器集計 000001	精算レポート

総売上 (点)	51
	¥92,480
総売上内税抜き	¥84,072
純売上 (件)	91
~ 省略 ~	
クレジット在高	¥82,480
クレジット在高申告	¥0
クレジット申告過不足	-¥82,480
~ 省略 ~	
取引キー集計 000001	精算レポート

現金	001001
回数 (回)	10
金額	¥10,000
オフライン	001078
回数 (回)	10
金額	¥10,000
nanaco	002601
回数 (回)	10
金額	¥10,000
楽天Edy	002602
回数 (回)	10
金額	¥10,000
WAON	002603
回数 (回)	10
金額	¥10,000
交通系IC	002604
回数 (回)	10
金額	¥10,000
QUICPay	002605
回数 (回)	10
金額	¥10,000
iD	002606
回数 (回)	10
金額	¥10,000
クレジット	002607
回数 (回)	1
金額	¥2,480
銀聯	002608
回数 (回)	10
金額	¥10,000
QRコード	002610
回数 (回)	10
金額	¥10,000

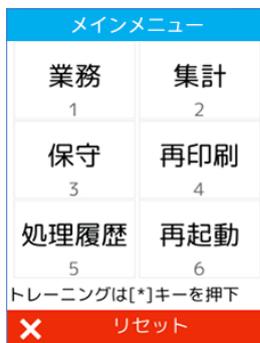
「固定合計器集計」の「クレジット在高」に、クレジット・銀聯・各種電子マネー・QRコード・オフラインで決済した合計金額が集計されます。また、「取引キー集計」に、決済種別毎の回数・金額が集計されます。

毎日の営業終了後に行うこと

1日の営業終了後（レジ精算終了後）に、決済端末で必ず日計処理を行なってください。日計処理を行なわないと、カード会社に売上データが送信されません。

決済端末の日計処理

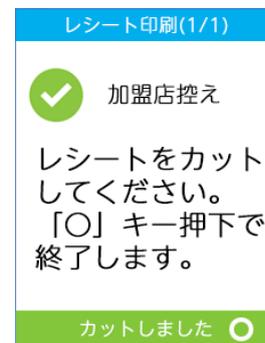
- ① 決済端末の【○】ボタンを押してメインメニューから「集計」を選択します。
- ② 「日計」を選択します。
- ③ 日計処理が実行され、レシートが印刷されます。



①集計[2]を選択



②日計[4]を選択



③処理完了



注意 決済端末は、閉店後も電源を切らないでください。
(決済端末は1日1回、自動的に再起動します)

決済端末と連動しない「オフライン」決済

電子マネーの処理未了時など、**決済端末と連動させずにレジ単体で電子決済の締めを行ないたい場合は、「オフライン」ボタンを使います。**

1. 売上登録画面で商品を選択し、「支払い」ボタンを押します。

マネージャー レシート発行 売上登録 2020/10/07 15:00

10 ¥10,000
税 ¥909

部門01 ページ 1/5

テーブル	客数	担当者
0		マネージャー

商品	個数	金額
コーヒー(ホット)	5	¥5,000
カフェラテ	5	¥5,000

X 0

担当者	7	8	9
モード	4	5	6
小計	1	2	3
現金	0	00	C

取引中止 仮締め レシート 新規/呼出 訂正 ホーム 取引キー **支払い**

2. 締め画面で「クレジット」ボタンを押します。

マネージャー レシート発行 締め 2020/10/07 15:00

伝票番号 No.

10 ¥10,000
税 ¥909

¥0

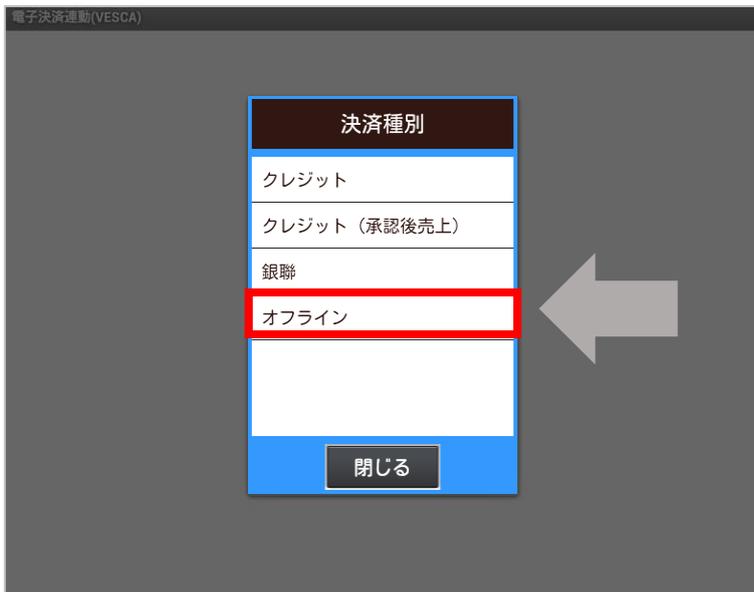
貸	クレジット	QRコード
券1	券2	

訂正	7	8	9
別々会計	4	5	6
万円	1	2	3
000	00	0	C

戻る 現金

3. 決済種別リストから「オフライン」を選択します。

レシートが印刷されて、処理は終了です。



ここで通常通り「クレジット」や「電子マネー」ボタンを使うと、決済端末に処理が連動されてしまいます。「**オフライン**」（**決済端末と連動しない通常のクレジットキー**）を使うことで、決済端末と連動させずに、レジ単体で締めることができます。

「オフライン」で締めた場合、点検・精算レポートの「取引キー集計」には、「オフライン」という名称で売上が集計されます。



「オフライン」が配置されていない場合は、決済端末と連動しない「貸」ボタンなどを利用してレジ締めを行ない、精算時に電子決済の金額をご調整ください。

エラーについて

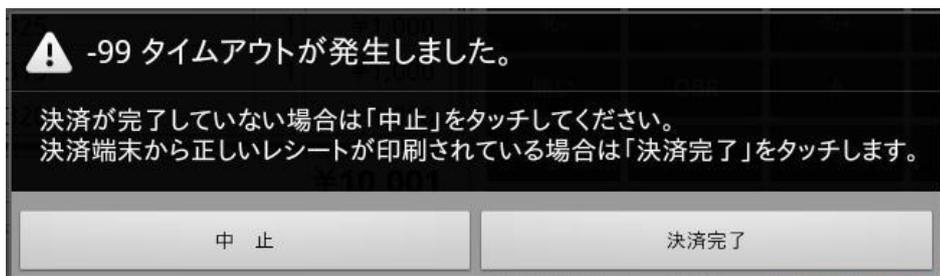
レジのエラー

決済端末との連動処理中にエラーが発生すると、レジの画面にエラーメッセージが表示され、レジは締め画面（締め処理前の状態）に戻ります。

エラー番号	表示	対応方法
20	20 決済端末エラーです。決済端末を確認してください。	端末側の状態を確認して再操作を行ないます。
101	101 中止しました。締め操作をやり直してください。	端末側の状態を確認して再操作を行ないます。
1010	1010 電文フォーマットエラーです。未処理です。締め操作をやり直してください。	端末側の状態を確認して再操作を行ないます。
1020	1020 端末 BUSY です。未処理です。締め操作をやり直してください。	端末が他の業務処理中の可能性があります。端末を待ち受け画面にしてもう一度操作を行なってください。
1030	1030 業務モード不一致です。レジと端末の練習モードを合わせてください。	レジと端末で通常モード、練習モードの設定が合っていない。 モードを合わせてください。
1040	1040 レジで中止しました。締め操作をやり直してください。	端末側の状態を確認して再操作を行ないます。
1050	1050 POS 端末接続エラーです。POS 端末の状態を確認してください。	POS 端末の接続を確認してください。
1060	1060 対象業務種別使用不可です。契約状態を確認してください。	契約されている決済種別を選択してください。
1099	1099 決済端末内部エラーです。決済端末の状態を確認してください。	端末側の状態を確認して再操作を行ないます。
-1,-2,-3	n 決済端末接続エラーです。決済端末の状態を確認してください。	n はエラー番号、COM OPEN または connect エラー。接続 COM 番号の設定を確認してください。
-4,-5,-7	n 売上データ送信エラーです。決済端末の状態を確認してください。	n はエラー番号、COM WriteError、送信ステータスエラー、ACK 受信エラー。 決済端末との接続ケーブルを確認してください。
-6	-6 決済端末からの応答がありません。決済端末の状態を確認してください。	POS 運動中でない場合に発生します。端末がセンサーと通信中の場合があります。 端末側の状態を確認して再操作を行ないます。
-9	-9 決済金額が 0 円以下です。	売上登録の決済金額を確認してください。

レジのエラー（決済完了判断）

決済端末側の決済処理が完了（成功）したかどうかをレジ側では判定できなかった場合、レジに選択式のエラー画面が表示されます。



決済端末側で決済処理が完了していない（エラー終了している）場合は、「中止」を選択してください。この場合、レジは締め画面（締め処理前の状態）に戻ります。再度、レジで決済操作を行なってください。

決済端末側でレシートが発行され、決済処理が完了している場合は、「決済完了」を選択してください。レジ側の処理も完了し、レジから売上レシートが出力されます。この場合、本取引の売上は、**点検・精算レポートの「取引キー集計」に、実際に決済した種別の名称ではなく「クレジット」という名称で集計されます。**

エラー番号	エラーメッセージ	対処方法
92,-98, -99,-97	n 通信エラーが発生しました。	nはエラー番号 決済端末からの応答電文待ちで通信エラー発生した場合に表示します。
-98,-99, -97	n タイムアウトが発生しました。	nはエラー番号 レジ側でのタイムアウト発生した場合に表示します。
	n 決済端末連携エラーが発生しました。	nはエラー番号 仕様外の応答電文を受信した場合に表示します。

決済端末のエラー

決済端末でエラーが発生した場合、決済端末にエラーメッセージが表示されます。

エラー番号	表示	対応方法
J01	読めませんでした。画面が切り替わってからもう一度磁気を通してください。	カードを読み取ることができませんでした。再度カードを通してください。
J16	現在この端末ではご利用のカードをお取り扱いしておりません。	お取り扱いが出来ないカードです。ご契約のあるカードかご確認ください。
I01	IC カード処理エラーです。	IC チップに傷、汚れが無いか確認してください。 IC チップが壊れているか、処理中に IC カードが抜き取られた可能性があります。 もう一度操作をやり直してください。 再発する場合は、サポートデスクへご連絡ください。
I04	正しく読めません。向きを確認し差し込み直してください。	IC チップの無いカードが差し込まれました。 カードの向きを確認し、もう一度操作をやり直してください。
G12	お取り扱いできません。カード会社へお問い合わせください。	クレジットカードが使用できません。お客様から直接、カード会社にお問い合わせいただくようお願いください。
G15	今回はお取り扱いできません。カード会社へお問い合わせください。	カード会社から許可されませんでした。別の決済手段や別カードをご利用ください。
G16	IC カードエラーです。繰り返し発生する場合はカード会社へお問い合わせください。	カード会社から許可されませんでした。別の決済手段や別カードをご利用ください。
G18	PIN 誤入力回数を超過しました。お客様からカード会社へお問い合わせください。	暗証番号の誤入力回数が上限値を超えているため、暗証番号入力がブロックされています。お客様から直接、カード会社にお問い合わせいただくようお願いください。 IC クレジットカードでのお取り扱いが出来ない状態になっています。
VT1	通信エラーです。しばらくしてからやり直してください。	ネットワーク接続状態を確認の上、もう一度操作をやり直してください。問題が解決されない場合は、店舗のネットワーク管理者に調査を依頼して下さい。

お問い合わせ先

- ご契約内容の追加/変更/解約
- 振込金額の照会
- 売上額の確認・訂正
- 屋号、連絡先（住所/電話番号など）の変更
- 手書売上票、ツールのご注文
- 故障、操作方法がわからない 等

CXD ネクストインフォメーションセンター

0120-001944

受付時間：月曜日～土曜日 AM9:00～PM5:30（日・祝・年末年始・夏季休暇等は除く）

電子決済端末 V200c の消耗品

ロール紙：58mm（幅）×40mm（外径）感熱紙
型番「TRP-5840HCLX3」（3巻入り）

CASIO®

CA2303-K

本マニュアルは 2023 年 3 月現在のものです。
改良のため、お断りなく内容を変更する場合があります。あらかじめご了承ください。